

## 2019 年度日本エスペラント協会研究発表会 予稿集補遺

エスペラントが日本に来た道 その3 Londono → Tokio

萩原 洋子/ Yoko Hagiwara

2019年10月13日に萩原が研究発表した席上で後藤斉さんより吉野作造について下記内容のご教示をいただいた。

吉野は「新人」(1903年6月)にエスペラントの詳細を発表したことが唯一のエスペラントへの功績であるとするのは間違い。実は1919年に帝大エスペラント会主催の普及講演会で「エスペラントと私」を講演。これをきっかけに再びエスペラント学習を始め。日本エスペラント協会に入会。さらに1919年に日本エスペラント学会として再出発した日本エスペラント学会では1920年からは評議員も務めたりもした。

(後藤斉著『人物でたどるエスペラント文化史』p140～p145。2015)

調査不足だった吉野作造のエスペラントへの業績を追加したい。